

# ユーザ・センタード・デザイン (User Centered Design)

## 1. 授業概要

ユーザ・センタード・デザイン (UCD) は、情報デザインの基礎となるデザイン理論と手法の一つである。この講義は、ヒューマンインタフェースの講義と演習で修得した知識に加え、ユーザの活動や要求をフィールドワークで理解し、ユーザが満足できるサービスを構築するデザイン手法を学ぶ。具体的には、実際にユーザを観察し、ユーザを中心に考えてサービスをデザインすることの必要性や重要性を理解する。また、プロトタイプ制作による実践的な設計プロセスを理解する。さらに、提案されたデザインを用いて評価を行い、実際のユーザに提案されたデザインがどのように使用されるかを評価し、ユーザが求めるデザインとしての有効性も確認する。ユーザ・センタード・デザイン演習とは一体で授業を行い、演習内容に応じて必要な講義を行う。

## 2. キーワード

人間中心設計, ユーザエクスペリエンスデザイン, プロトタイプ, フィールドワーク

## 3. 授業計画

- 第1回：オリエンテーション（授業内容およびテーマの説明）、自己紹介資料制作
- 第2回：自己紹介資料発表、グループ発表、テーマ決定
- 第3回：基本コンセプト作成
- 第4回：コンセプトの展開とユーザ調査（フィールドワーク）計画
- 第5回：ユーザ調査と分析
- 第6回：コンセプトの修正、中間審査会資料作成
- 第7回：中間審査会
- 第8～12回：プロトタイプの作成
- 第13回：ユーザ評価と分析
- 第14回：プロトタイプの修正及び最終発表会用資料作成
- 第15回：最終発表会